数学 ツール連動型 ワークシート

＿＿年 ＿＿組 ＿＿番 氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

問題1 【実社会とのつながり】

問題・テーマ

「二次関数」や「図形の証明」、これらっていったい将来何の役に立つんだろう？と思ったことはありませんか？単なるテストのための暗記ではなく、この数学の考え方が実社会の仕事（クリエイターやエンジニアなど）や日常生活でどう使われているか、具体的なストーリーとして教えてもらいましょう。

ツール活用のヒント

ツールの「AIと何をしたいですか？」から『【実社会とのつながり】』を選んでね。単元名に「二次関数」など、今学んでいて意味がピンとこないものを入力しよう。

メモ欄の活用： **その単元が「どんな職業や日常の場面で使われているか」をメモしよう。勉強するモチベーションが上がるはず！**

問題2 【図形問題の視点】

問題・テーマ

複雑な図形の証明問題。答え合わせをすぐに見るのではなく、自分でひらめく力をつけたいですよね。AIに図形の画像を送り、答えは言わずに「必要な定理」や「補助線の引き方のヒント」だけを順番に出してもらいましょう。

ツール活用のヒント

『【図形問題の視点】』のワークを選択してプロンプトを作り、AIのチャット欄にはその文章と一緒に「図形問題の写真」をアップロードして聞いてみてね。

メモ欄の活用： **AIからもらった「注目すべき角度や辺」や「ひらめきのヒント」を箇条書きでメモし、それを手がかりに自分で図形に補助線を書き込んでみよう。**

問題3　【計算ミスの分析】

問題・テーマ

計算問題を解いて答え合わせをしたら間違っていました。でも、解答を見ても自分がどこでミスをしたのかわかりません。自分の途中式をAIに見せて、どの行で間違えたか、なぜそのミスが起きやすいか、次に同じミスをしないための検算のコツを分析してもらいましょう。

ツール活用のヒント

『【計算ミスの分析】』を選んでプロンプトを生成しよう。AIには、生成された文章の下に「自分の書いた途中式」を打ち込むか、ノートの写真を添付してね。

メモ欄の活用：　**AIが指摘してくれた「自分が間違えやすいクセ（符号のミスなど）」と、「次から気をつけるための検算のコツ」を大きくメモしておこう。**